

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

(単位:百万円)

| | 電気事業 | その他の事業 | 合計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 573,198 | 48,734 | 621,933 | — | 621,933 |
| (2)セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,390 | 206,240 | 207,630 | (207,630) | — |
| 計 | 574,589 | 254,974 | 829,564 | (207,630) | 621,933 |
| 営業費用 | 487,531 | 241,176 | 728,708 | (208,244) | 520,464 |
| 営業利益 | 87,057 | 13,797 | 100,855 | 613 | 101,469 |
| II 資産、減価償却費及び資本的支出 | | | | | |
| 資産 | 1,935,719 | 144,493 | 2,080,213 | (115,546) | 1,964,667 |
| 減価償却費 | 134,747 | 3,507 | 138,255 | (3,235) | 135,019 |
| 減損損失 | 729 | — | 729 | — | 729 |
| 資本的支出 | 55,125 | 8,441 | 63,567 | (2,705) | 60,861 |

(注) 1 事業区分の方法

事業活動における業務の種類を勘案して区分しております。

2 各区分に属する主要な製品の名称等

| 事業区分 | 主要な製品・事業活動 |
|--------|---|
| 電気事業 | 卸電気事業、その他の電気事業 |
| その他の事業 | 発電所等の電力設備の設計・施工・点検保守・補修、燃料や石炭灰に関する港湾運用等、炭鉱開発、石炭の輸入・輸送等、厚生施設等の運営、電算サービス、国内外におけるエンジニアリング・コンサルティング事業 |

3 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載のとおり、当連結会計年度より、電気事業固定資産のうち松浦火力発電所及び橘湾火力発電所の建物及び構築物並びに機械装置(公害防止用機械装置を除く)の減価償却資産の減価償却の方法を定額法から定率法に変更いたしました。この変更により従来と同一の方法によった場合と比較して、当連結会計年度における電気事業セグメントの営業費用は14,255百万円増加し、営業利益は同額減少しております。その他のセグメントについては影響ありません。

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

（単位：百万円）

| | 電気事業 | その他の事業 | 合 計 | 消去又は全社 | 連 結 |
|--------------------------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| I 売上高及び営業損益 | | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 547,960 | 46,414 | 594,375 | — | 594,375 |
| (2)セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,388 | 207,569 | 208,958 | (208,958) | — |
| 計 | 549,348 | 253,984 | 803,333 | (208,958) | 594,375 |
| 営業費用 | 450,078 | 241,957 | 692,036 | (209,547) | 482,489 |
| 営業利益 | 99,270 | 12,026 | 111,296 | 589 | 111,885 |
| II 資産、減価償却費及び資本的支出 | | | | | |
| 資 産 | 1,990,431 | 114,946 | 2,105,377 | (83,722) | 2,021,655 |
| 減価償却費 | 125,371 | 3,322 | 128,693 | (3,354) | 125,339 |
| 減 損 損 失 | 1,347 | 611 | 1,959 | — | 1,959 |
| 資本的支出 | 50,454 | 3,962 | 54,417 | (3,492) | 50,925 |

(注) 1 事業区分の方法

事業活動における業務の種類を勘案して区分しております。

2 各区分に属する主要な製品の名称等

| 事業区分 | 主要な製品・事業活動 |
|--------|---|
| 電気事業 | 卸電気事業、その他の電気事業 |
| その他の事業 | 発電所等の電力設備の設計・施工・点検保守・補修、燃料や石炭灰に関する港湾運用等、炭鉱開発、石炭の輸入・輸送等、厚生施設等の運営、電算サービス、国内外におけるエンジニアリング・コンサルティング事業 |

3 平成16年4月1日に卸電気事業の競争力の強化を目的として、グループ体となった業務の高度化、コストダウンに向けた取組みを一層強化するため、グループ会社の再編を行ったことに伴い、その他の事業の主要な製品・事業活動の記載内容を変更しています。

【所在地別セグメント情報】

| 当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕 | 前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日〕 〔至 平成17年3月31日〕 |
|---|---|
| 当連結会計年度における本邦の売上高及び資産の金額は、いずれも全セグメントに占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。 | 当連結会計年度における本邦の売上高及び資産の金額は、いずれも全セグメントに占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。 |

【海外売上高】

| 当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕 | 前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日〕 〔至 平成17年3月31日〕 |
|--|--|
| 当連結会計年度における海外売上高の合計は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。 | 当連結会計年度における海外売上高の合計は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。 |

(リース取引関係)

EDINETによる開示を行うため、記載を省略しております。